

群馬銀行グループの取り組み

ぐんぎんコンサルティング株式会社



代表取締役社長
五十嵐 丈雄

「グループの法人向け非金融事業の中核として 事業領域を拡充し高付加価値なサービスを提供」

—— 事業内容を教えてください。

「コンサルティング事業」では、事業承継や経営戦略の立案、組織・人事制度構築、人材育成・研修、補助金申請支援や海外事業支援などを中心としたサービスを提供しています。「人材ソリューション事業」ではハイクラス人材を紹介するとともに、専門人材やプロシェアリングサービスなどの採用・導入を提案しています。

「地域商社、マーケティング・広告事業」では、地域発の新規事業や特産品の発掘および販路・認知拡大を図るため、クラウドファンディングやECサイトの運営を展開しています。さらに、デジタル広告によるプロモーションや企業・商品の価値向上、ブランディングといったニーズへの取り組みを強化しています。

—— ぐんぎんコンサルティングが事業領域の拡充に取り組む意義を教えてください。

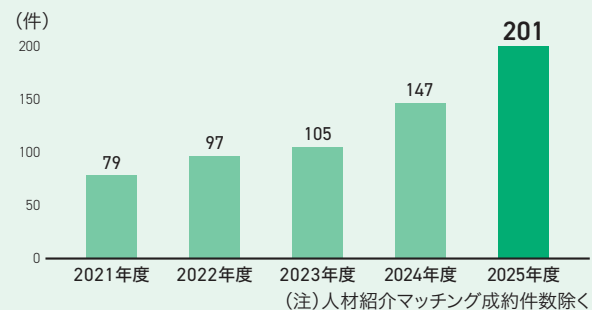
これまでも群馬銀行と連携し、地域企業が抱える課題解決・本業支援に取り組んできました。経営課題が多様化・複雑化する中で、自社ソリューションや他社との連携による事業領域を拡充することで、新事業と既存のコン

サルティング事業を融合した総合的なソリューション提案が行えるようになり、お客さまの経営課題の解決にこれまで以上に貢献できるものと考えています。

—— 今後の抱負を教えてください。

当社は、フルスペックアプローチを掲げる、群馬銀行グループ法人向け非金融事業の中核会社と位置づけられています。社内の専門人材やノウハウ、ネットワークをフル活用し、高度で付加価値の高いサービスを提供することで、地域のエコシステムを構築し、企業の成長と持続可能な経済の発展につなげていきます。

コンサルティング案件受託件数の推移



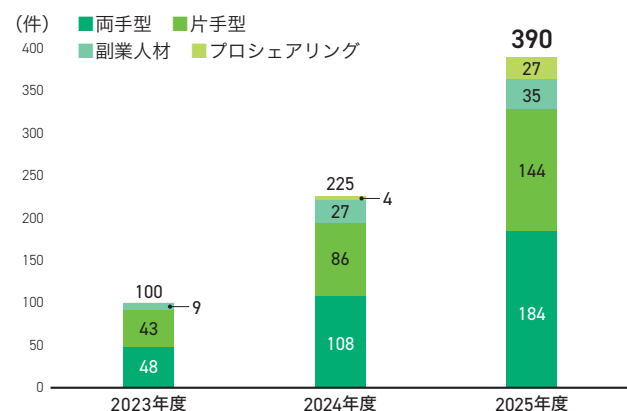
取り組み事例 人材ソリューション事業の拡充

群馬銀行から当社へ移管して3年が経過した人材ソリューション事業は、社内態勢の強化を図りながら、地域企業の経営課題解決に必要な経営幹部や専門人材などのハイクラス人材を紹介してきました。人材マッチング件数も順調に増加しており、これまでの累計成約件数は390件に達し、地域企業の経営課題解決に貢献しています。

また、2026年4月からは飲食店や旅館、ホテル、結婚式場などへ料理人やシェフを紹介するソリューション提案も開始するなど、紹介分野の拡充にも努めています。

今後も群馬銀行グループのネットワークを生かし、地域企業と人をつなぐことで地域企業の成長と新たな価値創造の実現に向けて取り組んでいきます。

人材紹介マッチング累計成約件数の推移 (当社単独受注件数)



ぐんま地域共創パートナーズ株式会社



代表取締役社長
鏡山 英男

「地域をつなぐ共創型出資で新たな価値を創造」

—— 事業内容を教えてください。

出資を通じた地域経済の活性化に資する新規事業の創出や事業拡大・成長・次世代への円滑な事業承継に取り組んでいます。企業のステージ(事業拡大や事業承継、事業再生など)や課題に合わせ、企業のニーズに則した伴走支援を行っています。また、地域エコシステムを構築すべく地域事業者や地域金融機関と連携し、建設業のファンドや観光をテーマとした社会的インパクト投資ファンドの設立・運営を手掛けています。

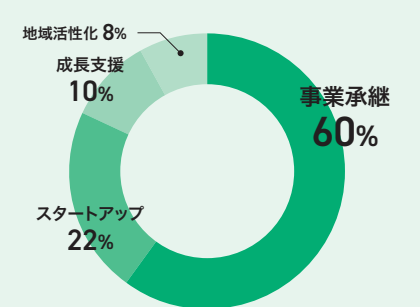
—— ぐんま地域共創パートナーズの特徴を教えてください。

当社の事業目的は出資を通じて地域がより良くなることを目指しています。投資会社ではありますが、自社の利益、つまり、リターン最大化のみを追求すればいいとは考えていません。出資とハンズオンを通じた伴走支援により、事業価値を高め、その企業の取引先や従業員、地域の方々なども含め、地域全体の価値をどれだけ高められるかが重要だと考えています。これが地域に根差したファンドを運営する当社の役割だと思います。

—— 今後の抱負を教えてください。

当社は、皆さまの事業、さらには地域社会を共に創るパートナーになりたいと考えています。会社設立から5年が経過し、課題解決を通じた地域活性化に資する投資や、他の事業会社や金融機関との共同によるファンド組成も実現してきました。地域のハブとなり、皆さまが持つアイデアやノウハウをつなぎ、そして、ファンド資金を活用することで、新しい地域ビジネスを生み出すことができると感じています。私たちが目指すのは、さまざまなプレイヤーが手を取り合って新しい経済圏を作る「座組み」の構築です。地域の皆さまと共により大きなスケールで、さらなる地域のイノベーション、活性化を目指してまいります。

投資テーマ別の状況 (2026年3月末)



取り組み事例 休眠預金を活用したインパクト投資ファンドの設立

当社は昨年、休眠預金等指定活動団体である一般財団法人日本民間公益活動連携機構(JANPIA)の「休眠預金活用事業」に採択され、2026年3月、社会的インパクト投資ファンドである「群馬サステナブル観光ファンド」を総額10億円で組成しました。組成にあたり、JANPIAのほか、群馬県観光物産国際協会(GTIA)、観光事業社、県内6金融機関(銀行・信用金庫)が、群馬県の観光活性化に向けて一丸となって取り組んでいます。当社は、「持続可能な観光地づくり」をテーマとした本ファンドの運営を通じて、地域が持つ可能性を最大限に発揮し、地域社会・経済の持続的な発展や環境の保全に貢献していきます。



総額10億円で組成した「群馬サステナブル観光ファンド」

株式会社群銀カード

地域のデジタルエコシステム構築を目指す

群銀カードは、クレジットカード業務において質の高いサービスを提供することでお客さまの信頼にお応えするとともに、業務の適正な運営と健全な業績の伸長を通じて社会・経済の発展に貢献することを目指しています。社会のキャッシュレス化が急激に進むなか、決済に対するニーズも多様化・高度化しています。当社は地域全体の支払・決済をデジタルの力でつなぎ、持続可能な地域のデジタルエコシステム構築を図るべく、銀行と連携し推進を行っています。

銀行と連携しキャッシュレス化を推進

法人のお客さまには、コーポレートカードやパーチェシングカードをはじめとしたさまざまなカードラインナップを取り揃え、課題やニーズに沿った提案や導入支援を行っています。2026年4月より、法人・個人事業主・任意団体のお客さまを対



ぐんぎんリース株式会社

リース業務全般を通して多様な付加価値を提供

ぐんぎんリースは本社（前橋市）のほか、5拠点（伊勢崎市、太田市、熊谷市、さいたま市、宇都宮市）を置き、リースの仕組みを通じて、多様な付加価値を提供しています。

主な業務内容は、リース業務全般です。対象物件は、車両から産業・工作機械、事務用機器、商業設備機器、医療機器まで、幅広く取り扱っています。賃借だけでなく、設備導入時の初期費用の軽減や資金の有効活用、事務管理の省力化・コスト削減をご提案することで、お客さまのニーズを把握しながら課題解決を図っています。

また、群馬銀行から紹介されたお客さまに対してもリース導入促進を図るなど、当社のノウハウを群馬銀行グループ内で最大限に生かしています。



象に、「ぐんぎんビジネスデビット」の取り扱い（銀行との共同発行）を開始しました。

個人のお客さまには、2026年3月より「JCBプラチナ」の取り扱いを開始しました。商品ラインナップの充実により、一人ひとりのライフスタイルや価値観に応じたカード選択を可能とし、上質で付加価値の高いサービス提供につなげています。また、銀行と共同発行している「ぐんぎんデビットVisa/JCB」は、2026年3月末時点で会員数84,000人、2025年度の年間取扱高は92億円を突破しました。預金口座から即時に引き落とされるため、使いすぎの心配もなく、幅広い年代のお客さまにご愛顧をいただいております。

今後も地域におけるキャッシュレス化をさらに推進し、お客さまの業務効率化や利便性向上、地域経済社会の発展に貢献していきます。



ぐんぎんシステムサービス株式会社

地域とお客さま・行内のデジタル化支援

ぐんぎんシステムサービスは、「つなぐ・つむぐ」の基盤となるデジタル戦略の推進や、銀行システムの安定稼働において中核的な役割を担っています。地域のデジタル化支援では、ホームページの作成から本格的なDX導入まで、多角的なデジタルソリューションを展開しています。お客さまとの接点作りにおいては、「ぐんぎんアプリ」の開発に携わるほか、スマートフォンやATMと銀行サービスをいつでも安全に接続する「つなぐ仕組み」をベンダーと共同開発し、24時間365日体制で運用をサポートしています。また、行内でも「ローコードツール」の導入や各種システムの開発を通じ、業務のスピードアップと高度化を支えています。



群馬銀行グループ会社一覧

群馬中央興業株式会社			連・子
設立日	1971年2月24日		
所在地	群馬県前橋市元総社町226		
主要業務内容	物品等輸送、現金自動設備の保守管理業務等		
資本金	10百万円		
当行グループによる議決権所有割合	100.00%		
当行所有	100.00%	子会社等所有分	—

ぐんぎんコンサルティング株式会社

連・子

設立日	2018年4月18日		
所在地	群馬県前橋市元総社町194		
主要業務内容	コンサルティング、人材ソリューション、 地域商社、マーケティング・広告事業		
資本金	100百万円		
当行グループによる議決権所有割合	100.00%		
当行所有	100.00%	子会社等所有分	—

ぐんぎんリース株式会社

連・子

設立日	1973年10月1日		
所在地	群馬県前橋市元総社町171-1		
主要業務内容	リース業務		
資本金	180百万円		
当行グループによる議決権所有割合	100.00%		
当行所有	50.00%	子会社等所有分	50.00%

株式会社群銀カード

持・子

設立日	1982年3月12日		
所在地	群馬県前橋市元総社町194		
主要業務内容	クレジット業務		
資本金	30百万円		
当行グループによる議決権所有割合	66.67%		
当行所有	42.14%	子会社等所有分	24.53%

スカイオーシャン・アセットマネジメント株式会社※持・関

設立日	2014年11月25日		
所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい3-1-1		
主要業務内容	投資運用業（投資信託委託業務）		
資本金	300百万円		
当行グループによる議決権所有割合	15.00%		
当行所有	15.00%	子会社等所有分	—

※ 2027年3月末を目途に業務終了予定

ぐんぎん証券株式会社

連・子

設立日	2016年2月12日		
所在地	群馬県前橋市本町2-2-11		
主要業務内容	証券業務		
資本金	3,000百万円		
当行グループによる議決権所有割合	100.00%		
当行所有	100.00%	子会社等所有分	—

ぐんま地域共創パートナーズ株式会社			連・子
設立日	2020年12月25日		
所在地	群馬県前橋市元総社町194		
主要業務内容	ファンドの組成・運営		
資本金	100百万円		
当行グループによる議決権所有割合	100.00%		
当行所有	100.00%	子会社等所有分	—

群馬信用保証株式会社

連・子

設立日	1983年9月28日		
所在地	群馬県前橋市元総社町194		
主要業務内容	保証業務		
資本金	30百万円		
当行グループによる議決権所有割合	100.00%		
当行所有	45.45%	子会社等所有分	54.54%

ぐんぎんシステムサービス株式会社		持・子	
設立日	1986年7月26日		
所在地	群馬県前橋市元総社町171-1		
主要業務内容	システムの開発・販売		
資本金	30百万円		
当行グループによる議決権所有割合	75.00%		
当行所有	20.00%	子会社等所有分	55.00%

連・子（連結子会社）、持・子（持分法適用子会社）、持・関（持分法適用関連会社）
議決権所有割合は小数点以下第3位を切り捨てて表示